



《でんでんむしの生みの親》(令和5年夏季号)

# 中野孝之助通信

◎市政の課題を掘り起こし、解決に全力を尽くします!!

## ご挨拶

盛夏の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、コロナ禍で活動が制限されていた、チャグチャグ馬っこや盛岡さんさなどの各種催し物も、ほぼ制限を取り払う形で実施または実施されることになり、秋の八幡宮の山車運行も今年は10台が参加する見込みで、大いに私たちを楽しませてくれるものと期待しております。

ます。

さらに、ニューヨークタイムズ効果もあり、盛岡のまちなかは、外国の方々も含め、多くの観光客で賑わい活気にあふれている状況です。マスコミの取材も増え、わんこそばに代表される「もりおか三大麺」や、南部鉄器などの伝統工芸品にも注目が集まっております。

特筆すべきは、盛岡の喫茶店文化やおもてなしなど私たちが普段当たり前に生活の中にある事柄に、大きな関心が寄せられていることでもあります。

このことは、これまで我々が培い、築き上げてきた盛岡という風土が、実は普遍的なものであることの一つの証明であり、我々市民と市長以下行政とが、確実に方向を見誤らずに進んできた成果でもあると思っております。

盛岡市は、この絶好の機会を逃さないよう工夫を凝らし、さらなる賑わいを求めて様々な施策を展開しています。

私も、せっかくなつかんだチャンスをさらに確実なものになるように、市民の皆様のご意見を伺い、行政と議論を深め、しっかりと形のあるものに仕上げたいと存じます。

混迷が想定される時代にあって、地域の特質をしっかりと見極め、今後も活動してまいる所存ですので、皆様には変わらずご指導を賜りますようお願いを申し上げます。

## 令和5年3月 市議会一般質問

### 質問項目

- 1 盛岡市郷土伝統芸能の継承発展及び担い手育成に関する条例について
- 2 医薬品不足への対応について

### 1 盛岡市郷土伝統芸能の継承発展及び担い手育成に関する条例について

**Q** 令和4年9月議会において議員発議で制定した、盛岡市郷土伝統芸能の継承発展及び担い手育成に関する条例について、どのように捉えているか。

**A** 新型コロナウイルス感染症の拡大により、チャグチャグ馬っこや舟っこ流しなどの祭り、行事の継続開催や盛岡芸妓の活動の存続が危惧されておりました。郷土伝統芸能を担う人づくりを、推進することが重要と認識しています。

**Q** 郷土伝統芸能の諸団体から、具体的にどんな要望が寄せられているか。

**A** 担い手の育成や、祭り、行事の継続開催のための経費の助成、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費の助成、などの要望をいただいています。また、アンケート調査では、多くの団体で、公演機会の減少と後継者不足が課題であるとの回答がありました。

**Q** 令和5年度の予算はどのような対応方針で臨んだのか。

**A** いろいろ検討したが、例年通りの予算措置となりました。しかしながら、補助金交付に加えて、文

化庁の事業活用や、民間企業の助成制度の活用などを支援してまいりたいと存じます。

**Q** コロナ禍で、各団体とも活動が停滞している。体制の再構築が課題になっている。例年通りの予算では手薄だと考える。今頑張ってるのが行政の責任ではないか。

**A** 年度内の補正予算が可能か、財政当局とも協議して支援したいと思います。

**Q** こういう緊急対策の為に、財政調整基金があると理解している。取り崩しをしてでも対応するべきと思うが、市長のお考えはどうか。

**A** 盛岡の歴史の中でつないできたものを、しっかり支援していくのは大切。財源を精査し、補正に組み込むことが出来るか研究したいと思います。

### 2 医薬品不足への対応について

**Q** 医薬品不足への対応について伺います。今、医師の処方箋通りに薬がもらえない状況が発生しております。現状をどう捉えているか。

**A** 一部の後発医薬品製造販売企業が営業停止を受けたことで、業界では出荷調整が行われています。このこ

とが、後発医薬品を中心に、医薬品の供給体制に影響を及ぼしていると理解しております。

**Q 薬剤業界や市民から何か要請は来ているか。**

**A** 県薬剤師会や複数の調剤薬局、あるいは卸売業各社に問い合わせたところ、ジェネリック医薬品を中心に、不足の傾向が見られるとの状況を把握したところです。

**Q 市民の生活を守るため、市は何ができるのか。どのようにしようと考えているか。**

**A** 国の情勢を市民にお知らせしていくことと、市の担当部署でお話を伺っていく方向で進めてまいりたいと思います。

**Q 市は薬剤業界と情報交換を行い、意思疎通を図ることが重要と考える。状況に受け身ではなく、県や国に対して必要な声を上げていくことが大切と考えるがいかがか。**

**A** 我々、市民に一番接する立場としては、抱えている不安などに耳を傾けて、真摯に取り組んでまいりたいと存じます。

## 活動報告

三年ぶりに虚空蔵堂の裸参り奉納が行われ、虚空蔵堂奉賛会役員として、立ち会いました。

2023.01.13



新野球場が開業しました。第二の大谷選手が生まれますように。

2023.04.10



市議会運営委員会で横須賀市等を視察しました。他の市議会と情報交換を行い望ましい議会のあり方を研究しています。

2023.01.27



第1分団観桜会を開催。今年は7年ぶりには組の山車奉納です。

2023.04.30



仙北町駅の新駅舎着工へ。これまで要望してきたことが、いよいよ形になります。

2023.02.21



仙北小、向中野小運動会開催。子供たちの生き生きとした姿と歓声が嬉しくなりました。

2023.05.28



盛岡市学校給食センターが開所。ひつまみ汁、メンチカツを試食しました。大変美味しかったです。

2023.03.28



盛岡交通安全協会仙北分会が全国表彰を受けました。おめでとうございます。

2023.06.10



**中野孝之助事務所** 盛岡市仙北2丁目11-33 (自宅)

電話 019-636-3181 Fax 019-636-0541 携帯 090-7063-6724 HP <http://nakano-kounosuke.com/>

皆様のお声をお聞かせ下さい

この広報は政務活動費により作成しています。

